

基

礎とルールを大切にするのが、玉野商工バドミントン部のやり方。



—自己紹介をお願いします。

ビジネス情報科2年、灘崎中学校出身の牧野成瀬です。

—牧野さんは、進学先になぜ玉野商工高校を選んだのですか？

二つ理由があり、一つは、将来の夢を叶えるために簿記の勉強が必要だったからです。二つ目は、オープンスクールに参加して、たくさんの魅力を感じたからです。

—バドミントンの部員は、全員で何人いますか？

1年生20人、2年生13人、3年生23人、総勢56人です。



—1年生の練習内容を教えてください。

入学して夏ぐらいまでは、体力づくりを頑張ってもらいます。初心者はルールを覚え、審判もできるようになってもらいます。打ち方も教えていきますが、まずは打つことよりも「基礎を大切にする」、これが玉野商工バドミントン部のやり方です。

—2・3年生の練習はどんな内容ですか？

大会間近の平日は試合形式の練習を中心に、土曜などの休日は技術練習も取り入れています。ふだんは、平日・休日ともに技術練習を中心に行っています。



として大切なことを教えてくれる部活動。強くなるために、厳しくやっていきたいと思う。



—練習はきついですか？

今現在は他校に比べれば、きつくはないと思いますが・・・、真剣に取り組めば楽な練習ではありません。でも、これからきつくしていこうと思います (笑)。強くなるためです。

—最近の試合の戦績を教えてください。

2019 年度 岡山県新人戦 B 級 4 位 岡・牧野ペア

2019 年度 春の県総体 1 回戦突破 団体戦 です。

—顧問の先生について教えてください。

厳しいときは厳しいですが、穏やかで優しい先生たちです。技術だけでなく、人間性など、「人として大切なこと」をたくさん教えてくださいます。生徒思いで良い先生方なので、たくさんの生徒から愛されています。

—バドミントン部の雰囲気について教えてください。

今年度からはかなり厳しめに、引き締まった良い部活動にしていきたいと思っています。

—最後に、玉野商工高校への進学、バドミントン部への入部を考えている中学生に一言お願いします。

校則は少し厳しく感じるかもしれませんが、すぐに慣れます。中途半端な気持ちでなく、やる気に満ちた新入生の入部を部員一同、待っています。

